

日本ソーシャルスキル協会 東北支援サークル活動報告



vol.3

2011年12月31日発行

12月9日、10日に石巻中里・出張所へ行ってまいりました。

「震災後9ヶ月近くなるのに物資が届くとまだ私たちは忘れられてない。つながってるんだあ〜と心強くなってまた頑張れるんです」と皆さん話されてました。

10月にすべての避難所が閉鎖された後も、行き先が決まってない方や、自宅修理待ちで待機所にいた方も移動し、ようやく12月11日で全ての待機所が閉鎖されたそうです。

皆さんから送られた数多くの物資は、石巻の窓口である和田さんのネットワークを通じ、多くの方に持ち帰っていただきました。私が訪れた時は、テーブルに一つ並べられるくらいでした。(下の写真)



★お陰さまで、冬物衣類は皆様に一通り行き渡りました。ご協力ありがとうございます。(下の写真は出張所の様子です)



★支援物資で届いたクリスマスツリーは玄関と中に飾り付け！クリスマスカラーの風船をぶら下げて雰囲気づくり。



「生活環境が少し整ったら、今度は自分自身を少し労わってもいいよね」と皆さん、会を楽しまれてました。

12月9日は和田さんとお仕事をする

リーダークラス7名の方が参加し、「急性ストレスと心身の反応について&ハンドリンパドレナージュでプチ健康講座」を開催しました。



震災で日常生活が停滞し、混乱した時からは落ち着いたものの「またあるかもしれない」と感情は揺さぶられ、不安になったり、見通しのつかない現状に新たな問題が出ては何だか弱気になって疲れてしまってる。だから私たちは被災者から復興者として行動したい、と力強く話していました。10日には大人のクリスマスとして、お菓子やプレゼントを輪投げでGET。そして日頃の活動のご褒美として、ダブルプレゼント



(フェイスクア、フットマッサージ、ハンドリンパドレナージュ)も。

会場に入られた時は会話も無く、表情が硬い感じの皆さんでしたが、いつの間にかお隣の方と話し、ケーキを食べながらゆっくりくつろいでいました。

<写真提供・Sさんからのメッセージ>

本当のところは、たぶんみんなも思っていることで、震災前に戻りたいです。本当に今までの生活を全部失ってしまい

ました。仮設に入れただけでもいいのですが、仮設にいるだけでなんだか気分が悲しくなってくるんです。チアリーダーにはグループ名は無いですが、親子で元気に楽しもうって誘われてやっています。発起人の方の娘さんが震災前にチアリーダーをやっていて、家族を失い元気をなくし、楽天の野球でチアリーダーをみて、またやりたくなり、仮設で集まってやっています。みんなすごく楽しんでいました。この他に、子育て支援サークルのクリスマス会、ピアノをしているお子さんたちも集まり、発表をして楽しんだそうです。いい顔してますね！たくさんのプレゼント、ご協力いただきましてありがとうございました。

(猪俣)

